

## 2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [ 金沢市立泉野小学校 ] 担当教諭名 [ 室木 千恵子 ] ( 4年 102名 )  
 交流相手国 [ 台湾 ]  
 海外学校名 [ Sin Shan Elementary School ] 担当教諭名 [ Juchun Hsia ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように 必要に応じて行を追加して ください)	総合	「発見・金沢の伝統」	10
	図工	大きな絵を描こう	4
	英語	「Where do you live?」	4

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Pride in Home Province
絵に込めたメッセージ	台湾の文化と日本(金沢)の文化について交流し合った後、お互いに住んでいるところのおすすめの場所(名所)について描いた。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・大きな 1 つの作品を協同で完成させたことにより、多くの子どもたちは充実感・満足感を感じていた。	・テーマを決める前に、教師間の連絡を密にとり、もっと情報を交換すればよかった。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の掲示板を使って、活動状況(自己紹介カードの掲示や TV 会議や絵画作成の様子などの写真の掲示)を紹介した。</li> <li>・保護者会で取り組みについて説明したり、学級便りで活動状況をお知らせした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちは、活動に対しての意識を継続させることができたと共に、満足感・充実感を味わうことができた。</li> <li>・初めての取り組みであったが、保護者の理解を得ることができた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>台湾の小学生と交流することを伝える</li> <li>Where do you live? の学習</li> <li>英語の自己紹介カードをつくる</li> </ul>	<p>「台湾の子どもたちと交流する」という目的意識をもちながら英語の授業に意欲的に取り組んでいた。</p> <p>英語で学習したことを活かし、楽しみながら、自己紹介カードをつくっていた。</p>	英語3
情報収集	9月 10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>「金沢の伝統」として偉人と伝統工芸に着目し、調べる。</li> <li>調べたことを新聞にまとめる。</li> <li>TV 会議で金沢・台湾のことを交流する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>台湾の子どもたちが、自分たちが思っている以上に金沢のことを知っていたことに驚いていた。</li> <li>日本と台湾の共通点や差異点を見つけ、</li> </ul>	総合8
テーマ検討	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>実行委員でテーマを話し合う</li> <li>いくつかのテーマを台湾に伝える</li> <li>台湾からのテーマを伝える</li> <li>テーマをもとに図案を考える(全員)</li> <li>図案を選ぶ</li> </ul>	<p>相手のテーマを尊重しつつ、絵で表現しやすいテーマ、台湾と日本らしいテーマを考えていた。</p> <p>図案を考えるときには、できるだけ多くの考えを取り入れようとしていた。</p>	総合2 英語1
制作	12月 1月	各クラスの実行委員が下描きし、クラスごとに図工の時間を使って絵を描き進めた。	友だちと協力しながら、積極的に描いていた。	図工4 +休み時間
鑑賞	3月	共同制作した絵の鑑賞	<p>大きな壁画が完成したことに満足感を抱いていた。</p> <p>他学年にも観賞してもらったことで、自分たちの成し遂げた喜びを感じていた。</p>	総合1

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	3	5・4・3・②・1	交流を通して、あらためて自国の文化や伝統の良さに気づくまでには至らなかった。
異文化の理解	4	5・4・③・2・1	交流を通して、自分たちとの類似点、差異点に気づき、外国に対する関心が深まった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	1	5・4・3・②・1	英語があまり話せなくても、色カードや歌、ダンスを通してコミュニケーションがとれた。
情報活用能力 (情報収集・発信)		5・4・3・②・1	お家の人に聞いたり、インターネットで調べたりして相手国の情報を集めていた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)		5・4・③・2・1	TV 会議で相手がクイズに正解すると、拍手や歓声をあげ盛り上げていた。
協働する力 (役割分担・協力)	5	5・4・③・2・1	TV 会議のクイズづくりや絵画作成において、話し合って役割分担し協力し合っていた。
学習を追究する意欲		5・4・3・②・1	相手の国のことをもっと知りたいもっと伝えたいという意欲の継続が難しかった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	2	5・4・③・2・1	自分たちが誇る名所を絵に表して、協力しながら大きな絵にすることができた
作品を鑑賞する力		5・④・3・2・1	大きな壁画が完成したことに満足感を抱くとともに、自分たちの成し遂げたことへの喜びを感じていた。